

3月議会 一般質問は議員7名が提出、質問は3月5日町長の施政方針演説につづいて行われます

3月定例町議会は、5日午前10時に開会。原町長の平成26年度施政方針演説につづいて議員7人の一般質問が行われます。質問の順番は、大門、仁部、坂口、東、吉開、小川、中川の各議員となっています。

共産党議員団は、下記写真にあるように桜の木の根のもりあがりで凸凹となっている歩道の修繕について、造園業者に現地をみたいいただいた結果にもとづき道理が通った解決方法を提案します。

私、小川は、定数大超過で田尻保育所に入所でき

ない子どもを「広域保育」制度にもとづき、毎年10人程度入所させていただいていた1つの民間保育所が保育所定数を2年連続で120%超えているとの府監査の指摘を受け、この4月から田尻町からの入所をストップさせました。

あらためて田尻町公立保育所で希望するすべての子どもが入所できるよう仮設施設の建設を求めます。共産党議員団の質問項目は、全部で9項目です。

日本共産党議員団（小川・吉開）の主な質問予定事項

吉開議員が質問予定

「根本的解決には桜すべて撤去」担当部長（昨年12月議会答弁）
「地面を押しあげている根だけを切ればよい」造園業者

町民の方から「デコボコはなおしてほしいが、桜の木を切ってしまうのはさびしい」という声が寄せられています。議員全員も憂慮をしめし、議長が代表してそのことを町当局に伝えていきます。

先日、共産党議員団は、知合いの造園業者に現地をみていただいたところ「桜の木の根は水分を求めて15年くらいで太く長く成長する。地面を押しあげている根だけを切って、伸びないように処置をして、歩道を修繕すればよい。それで桜は枯れることは

ふれ愛センター北東側の“S字の町道”の歩道



桜の根で盛り上がり、修繕された箇所

ない」と見立てて頂きました。この方法が町民の身分感情にもそい綺麗に咲く桜の木を切ることもなく、歩道も修繕できる最良の方策だと考えますが、いかがでしょうか。

小川議員が質問予定

保育定数120%を恒常的にこえる田尻保育所厚労省も提起する「定員の見直し」を積極的に民間保育所は順守するのに、公立保育所は順守し見直さなくていいのか？

厚労省の通達（平成22年2月17日）

1、保育所の入所円滑化対策について

「保育の実施は定員の範囲内で行うことが原則であり、定員を超えている状況が恒常的に亘る場合には、定員の見直し等に積極的に取り組むこと。この場合の恒常的に亘るとは、連続する過去の2年間間に定員を超えており、かつ、各年度の年間平均在所率が120%以上の状態をいうものであること。」

泉佐野市内の1つの民間保育園が保育定数の120%オーバーに2年連続で達したとのことで府監査の指摘を受け、そのことを理由に田尻町からの広域入所の受入をストップする事態が生まれています。

田尻町公立保育所も保育定数120%オーバーを連続して続けており、仮設園舎の増築など改善が必須ですが、広域保育入所に頼る保育行政を続けようとしています。同じ保育所でありながら、民間と公立とで定数120%オーバーの改善について取り組みがちがいます。いかがお考えか、所見をうかがいます。

「小川ゆうじの赤旗」の読者だよ

小川・吉開 検索

田尻町支部活動募金 1口200円のお願い

なんでも相談は 月・水・金の 午前10時～正午 465-9939

3月の弁護士相談は 14日(金) 夕方6時～8時 事前予約が必要 (部内資料)

政治革新の道しるべ、 真実つたえ希望はこぼ
しん 赤旗
ぶん
日刊●月 3,400円
日曜版●月 800円

日刊紙

1週間お試し配達 無料キャンペーン

「赤旗を一度読んでみたいけど…」とお考えのみなさんへ、1週間無料で配達するお試しキャンペーンを実施中です。ぜひ、実際に手にとって、テレビや他の新聞との違いを体験して下さい。

お試しキャンペーンの申し込みは
TEL 072-437-8411
FAX 437-8414
メール: info@jcp-hannan.net
日本共産党阪南地区委員会まで

田尻町は—
安吉小
岡開川
まででもOK。

